

有害鳥獣（イノシシ）捕獲のためのICT機器導入に係る 狩猟者への説明会を開催します

近年、イノシシの捕獲頭数が増加しており、捕獲の効率化や狩猟者の負担軽減につながるICT機器を岡山市が導入するため、狩猟者を対象に説明会を開催します。

1 日時

令和6年8月30日(金)10時～12時

2 場所

岡山市中区役所2階 多目的ホールC(中区浜三丁目) ※敷地内での屋外実演講習あり

3 内容

当日は、岡山地区猟友会駆除班メンバーら、およそ10人が参加します。内容は以下の通りです。

- (1)ICT機器(獣サイズ判別センサー式自動捕獲システム ※以下「アニマルセンサーライト」)の使用説明
- (2)捕獲檻を用いたICT機器の設置方法の実演講習(屋外)

※アニマルセンサーライトについて

警戒心が強いイノシシの親は、子どもより後に捕獲檻(おり)へ入ることが多いため、従来の仕掛けでは子どもだけが捕獲され、近くにいる親は捕獲檻を警戒し近づかなくなってしまう。アニマルセンサーライトは、個体の大きさを判別することで親子(群れ)をまとめて捕獲することが可能となる機器です。



4 その他

市では有害鳥獣対策として、ICT機器導入の推進を図っており、今回の講習会は、新しい機器の導入にあたり、狩猟者の円滑な操作等が行えるよう、業者による講習会を行うものです。

令和5年度のイノシシ捕獲頭数は、約4,500頭、7年前の1.5倍となっています。

【問い合わせ先】

岡山市 農林水産課 奥田・安田 直通086-803-1345 内線4542・4553